

小6理科 植物の体のはたらき

名前

- 問1 葉にでんぷんができているかを調べる実験で、ヨウ素液による色の変化を見やすくするために、葉の緑色をぬくときに使う液体は何ですか。
1. 石灰水
 2. エタノール
 3. ヨウ素液
 4. 食塩水
- 問2 植物のからだで蒸散が起こると、からだの中にある水はどのようになりますか。
1. 液体のままからだの中にたまり続ける。
 2. 酸素に変わってからだの外に出ていく。
 3. 養分が変わってからだ全体に運ばれる。
 4. 水蒸気になってからだの外に出ていく。
- 問3 植物の体の中にある「水の通り道」は、植物のどの部分にありますか。
1. 根とくきだけで、葉にはない
 2. くきと葉だけで、根にはない
 3. 根、くき、葉
 4. 花と実だけで、根やくきにはない
- 問4 植物の葉などにでんぷんがあるかどうかを調べるために使われる、特別な液の名前は何ですか。
1. ヨウ素液
 2. 石灰水
 3. BTB溶液
 4. 食塩水
- 問5 植物が根から取り入れている、生きるために必要なほとんどのものは何ですか。
1. 水
 2. 土
 3. 空気
 4. 日光
- 問6 植物の葉に日光が当たるとつくられる、植物の成長に必要な栄養分は何ですか。
1. 水
 2. でんぷん
 3. 二酸化炭素
 4. 酸素
- 問7 たたきぞめを行うとき、葉の液をろ紙にうつしとった後、でんぷんがあるかを調べるために使う液は何ですか。
1. ヨウ素液
 2. 水
 3. アルコール
 4. 石灰水
- 問8 植物の葉にある「気こう」の性質について、正しく説明しているものはどれですか。
1. 光を浴びるとデンプンをつくる。
 2. 根の先端に一番多く集まっている。
 3. 赤色や青色の絵の具を吸い上げる。
 4. 葉の表側よりも、裏側に多くある。
- 問9 葉のでんぷんを調べる実験の最初に、お湯で葉を煮るのは何のためですか。
1. 葉をやわらかくするため
 2. 葉をかたくするため
 3. 葉の色を濃くするため
 4. 葉のでんぷんを増やすため
- 問10 葉のうら側のあなから、植物のからだの外に出ていくものは何ですか。
1. 水蒸気
 2. デンプン
 3. 土のつぶ
 4. 肥料
- 問11 ヨウ素液をでんぷんにつけたとき、液の色はどのように変化しますか。
1. 黄色に変わる
 2. 白くにごる
 3. 青むらさき色に変わる
 4. 赤色に変わる
- 問12 根から取り入れられてくまで運ばれた水は、このあと植物のどの部分へと流れていきますか。
1. 葉
 2. 土
 3. 実
 4. 花
- 問13 植物のからだの中にある水が、水蒸気になって外に出ていく現象を何といいますか。
1. 光合成
 2. 呼吸
 3. 蒸散
 4. 吸水
- 問14 植物の葉に日光が当たるとつくられる、植物が成長するために必要な養分の名前は何ですか。
1. 酸素
 2. 水
 3. 二酸化炭素
 4. でんぷん
- 問15 植物の葉につくられる「でんぷん」は、植物にとってどのような役割がありますか。
1. 植物が成長するための養分になる。
 2. 植物の体を冷やす役割がある。
 3. 葉の緑色を濃くする役割がある。
 4. 根から水を吸い上げるのを助ける。
- 問16 葉にでんぷんがあるかどうかを調べる実験で、葉をやわらかくするために、最初にお湯を使って行う作業は何ですか。
1. 葉を乾燥させる
 2. 葉を冷やす
 3. 葉を煮る
 4. 葉を水で洗う
- 問17 植物に日光が十分に当たっているとき、植物が行う気体の出し入れは全体としてどのようになりますか。
1. 二酸化炭素を吸収して、酸素を出すはたらきの方が盛んになる。
 2. 酸素を吸収して、二酸化炭素を出すはたらきの方が盛んになる。
 3. 窒素を吸収して、二酸化炭素を出すはたらきの方が盛んになる。
 4. 酸素も二酸化炭素も、どちらもまったく出し入れしなくなる。
- 問18 植物が、生きるために必要なほとんどの水を取り入れる部分はどこですか。
1. 根
 2. 花
 3. 茎
 4. 葉
- 問19 葉をろ紙にはさんでたたき、葉の形や液をろ紙にうつしとってからヨウ素液につけて、でんぷんがあるかを調べる方法を何といいますか。
1. 顕微鏡観察
 2. たたきぞめ
 3. ろ過
 4. 蒸発
- 問20 植物の根、くき、葉にあり、根からとり入れられた水が全身に運ばれるための管のことを何といいますか。
1. 水の通り道
 2. 血液の通り道
 3. 空気の通り道
 4. 栄養の通り道